



2017年9月22日

JFE ライフ株式会社

当社野菜事業部のグローバル G. A. P. の認証取得について

当社の野菜事業部は、このたび農産物に与えられる国際水準 GAP (Good Agricultural Practice) の一つである、グローバル G. A. P. (以下、G-GAP) の認証を取得しました。大規模な水耕栽培施設では国内初の認証取得です。

G-GAP とは、食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる認証で、国際的な評価の仕組みとなっています。2012 年に開催されたロンドン五輪から、G-GAP 認証が「五輪での食材の調達基準」となり、2020 年開催の東京五輪においても、G-GAP 認証が選手村などで使用する農産物調達基準の一つとなっています。しかしながら、国内ではまだ G-GAP の取得は少なく、農林水産省が、輸出拡大や東京五輪に向けて、G-GAP 導入産地割合を増加させる政策をとり、認証取得の支援も行っています。

当社の無農薬での水耕栽培リーフレタス「エコ作」は 1999 年に生産を開始しました。その生産工程は JFE スチールが鉄鋼事業で培った高度な生産管理技術を栽培環境や養液の自動制御システムに応用しています。当社はこの高度な生産管理技術を用いて、栽培では農薬を一切使用せずに安心・安全の安定生産を継続しており、これにより大規模な水耕栽培施設では国内で初めて G-GAP 認証を取得しました。G-GAP 認証取得のメリットは、食品安全、環境配慮等について第三者による客観的な評価を得られることです。また、G-GAP は、国際的な評価であるため、輸出など幅広いビジネスチャンスをつかむことができます。

東京五輪において世界の人々に「エコ作でのおもてなし」ができれば、また、将来的には、「エコ作」を輸出して、海外の人たちに日本発の安心・安全の美味しい野菜を召し上がっていただければと夢が広がっています。

以上



本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。

JFE ライフ (株) 野菜事業部 梅野 TEL 03-3864-5026